

令和元年度

県政世論調査

結果報告書

〈概要版〉

令和元年 11 月

福島県

目 次

	頁
I 調査の概要	
1. 調査の目的	1
2. 調査実施概要	1
3. 調査項目	1
4. 回答者の構成	2
II 調査結果の解説	
1. 復興等に関する情報発信について	5
(1) 震災・原発事故や復興について知りたい情報	5
(2) 復興状況や新しい取り組みに関する情報の入手先	6
(3) 県の広報活動の満足度	7
(4) 県外に発信すべき内容	9
2. 安全で安心な県づくりについて	10
(1) 安全・安心の現状	10
3. 県総合計画について	12
(1) 福島県の現状	12
4. 福島イノベーション・コースト構想について	17
(1) 福島イノベーション・コースト構想の認知状況	17
(2) 福島イノベーション・コースト構想について知っている取り組み	18
(3) 福島イノベーション・コースト構想を推進するため、県に強化してほしい取り組み	19
5. 土地利用について	20
(1) 土地利用の問題点	20
(2) 土地利用にあたり重点をおくべきこと	22
(3) 重要と考える土地対策	23
6. チャレンジふくしま県民運動について	24
(1) チャレンジふくしま県民運動の認知状況	24
(2) 心身の健康づくりに対する実践状況	25
(3) 心身の健康づくりが実践できない理由	26
7. 生涯学習について	27
(1) 生涯学習の実施状況	27
(2) 生涯学習の目的・必要性	28
(3) 生涯学習を行う上で増えればよいと思う機会	30
(4) 生涯学習を行う上での課題	31

	頁
8. 生物多様性について.....	32
(1) 言葉の認知状況.....	32
(2) 震災前と比較した自然環境の現状.....	33
(3) 生物多様性の保全や生態系サービスを得るために重要なこと.....	35
(4) 生物多様性に配慮したライフスタイルとして行いたいこと.....	36
9. ユニバーサルデザインについて.....	37
(1) 言葉の認知状況.....	37
10. 農林水産業について.....	38
(1) 農林水産物の購入や食生活で実践しているまたは実践したいこと.....	38
(2) 農山漁村の役割として期待すること.....	39
11. 地域社会の安全・安心（治安）について.....	40
(1) 現在の治安状況.....	40
(2) 治安状況が良いと思う理由.....	41
(3) 治安状況が悪いと思う理由.....	42
(4) 犯罪の発生状況や防止方法等の情報の提供手段.....	43
(5) 犯罪に関して知りたい情報.....	44
(6) 警察に強化してほしい活動.....	45
(7) 重点的に取り締まってほしい犯罪.....	47
(8) 身近に感じる不安.....	49

Ⅲ 調査票様式

Ⅳ 過去に実施した県政世論調査項目一覧

●本報告書利用にあたっての注意点

1. 本文及び図表中の回答者の割合は百分比（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入している。
したがって、四捨五入の結果、個々の比率の合計が100％にならないことがある。また、複数回答の質問では、比率の合計は100％を超えることがある。
2. 図表中の「n」は回答者総数（該当者への質問の場合は該当者数）のことで、100％が何人に相当するかを示す、比率算出の基数である。

I 調査の概要

1. 調査の目的

県政の課題等について県民の意識やニーズを調査し、具体的な政策形成等の基礎的な資料とする。

2. 調査実施概要

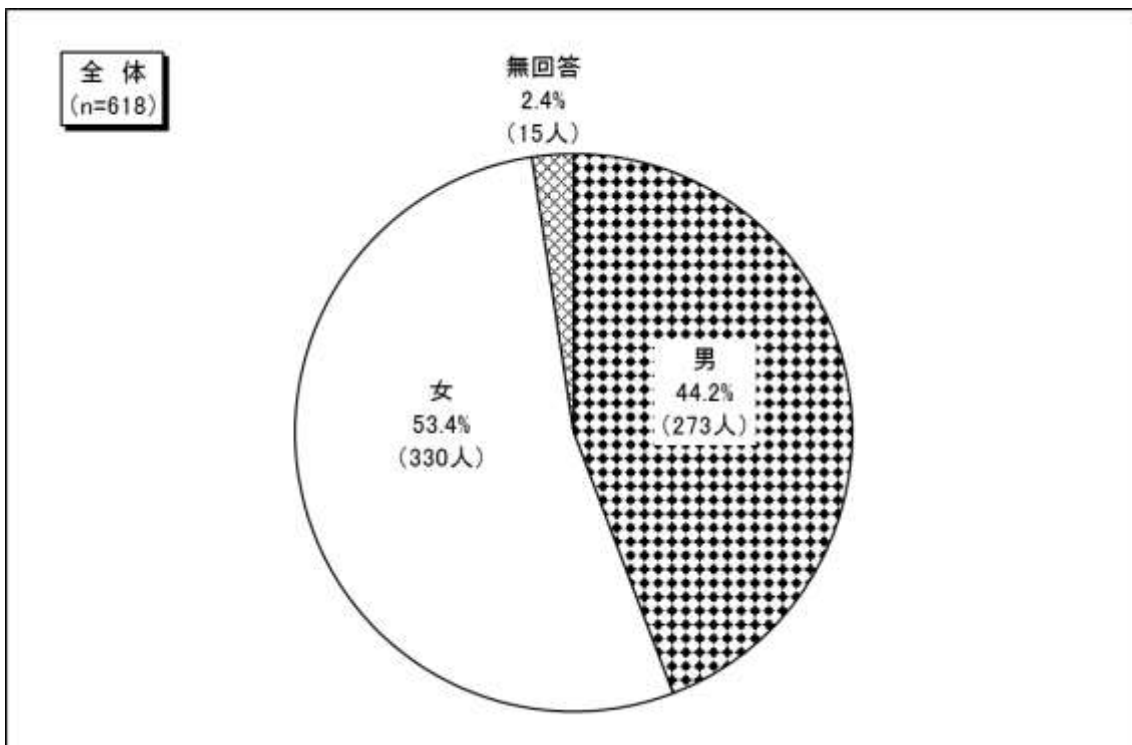
- | | |
|----------|---|
| (1) 調査地域 | 福島県全域（28市町村を抽出） |
| (2) 調査対象 | 満15歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 1,300（人） |
| (4) 抽出方法 | 層化二段無作為抽出
第1次抽出：「県北」「県中」「県南」「会津」「南会津」「相双」「いわき」の県内7地域をそれぞれ「総人口10万人以上の市」「総人口10万人未満の市」「郡部（町村）」の3グループに分け、各グループを1つの層とした。
各層の市町村別人口累積表により、等間隔に調査地点（市町村及び町丁・大字）を設定した。
第2次抽出：第1次抽出で得られた調査地点の住民基本台帳から、条件にあてはまる調査対象者個人を系統抽出した。 |
| (5) 基準日 | 令和元年8月1日
（抽出にあたっては上記年月日現在の満年齢を基準とした） |
| (6) 調査方法 | 郵送調査（自記式アンケート） |
| (7) 調査期間 | 令和元年7月24日～8月13日 |
| (8) 回収結果 | 有効回収数618（有効回収率47.5%） |

3. 調査項目

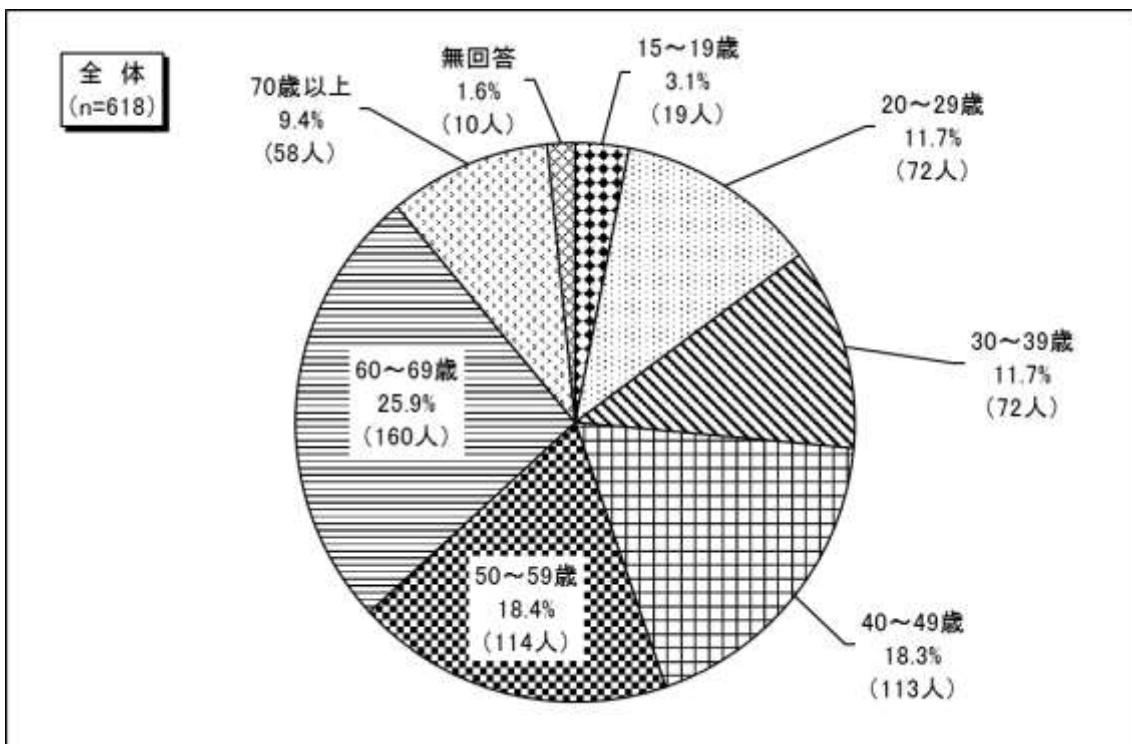
- (1) 『復興等に関する情報発信』について
- (2) 『安全で安心な県づくり』について
- (3) 『県総合計画』について
- (4) 『福島イノベーション・コースト構想』について
- (5) 『土地利用』について
- (6) 『チャレンジふくしま県民運動』について
- (7) 『生涯学習』について
- (8) 『生物多様性』について
- (9) 『ユニバーサルデザイン』について
- (10) 『農林水産業』について
- (11) 『地域社会の安全・安心（治安）』について

4. 回答者の構成

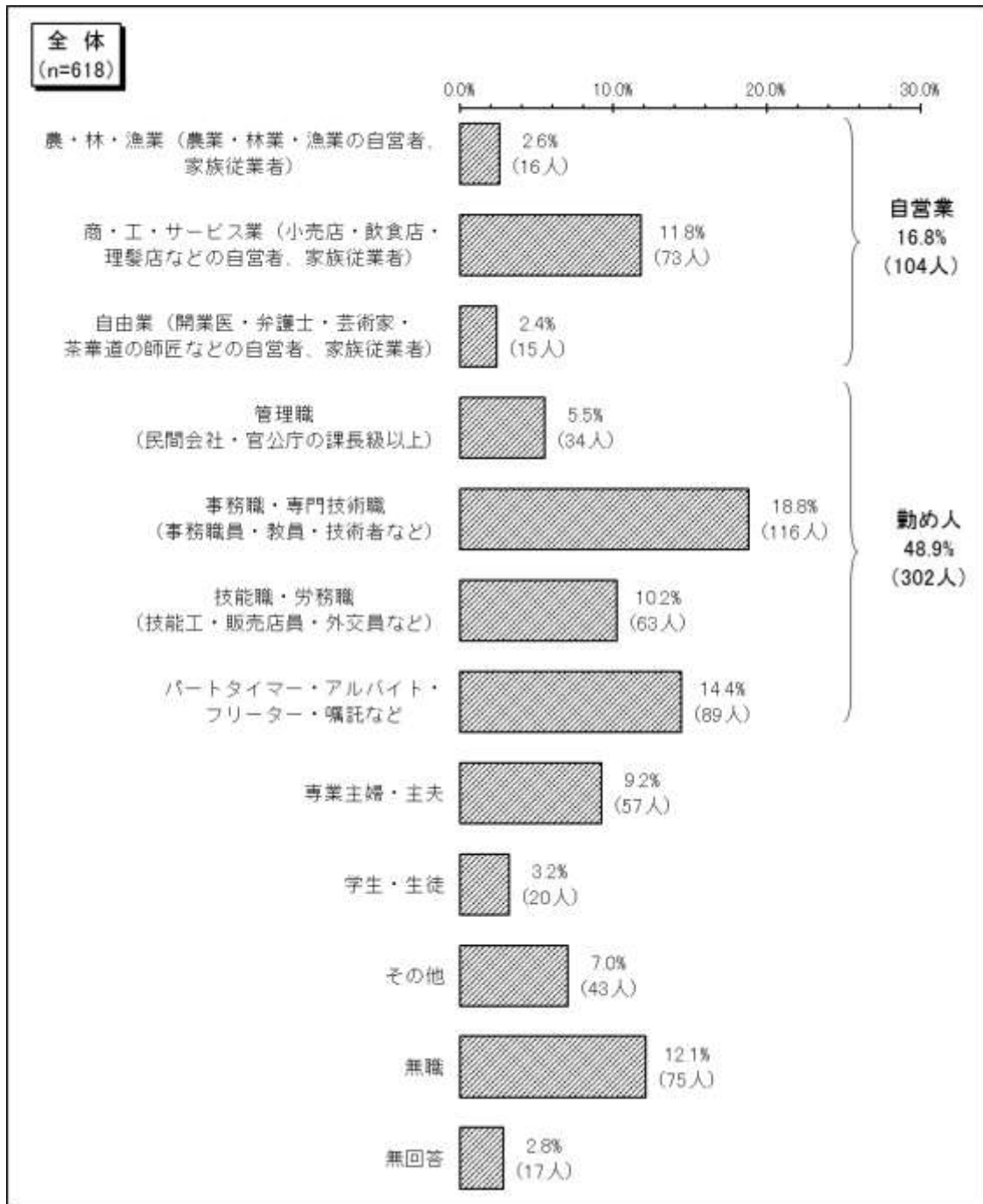
(1) 性別



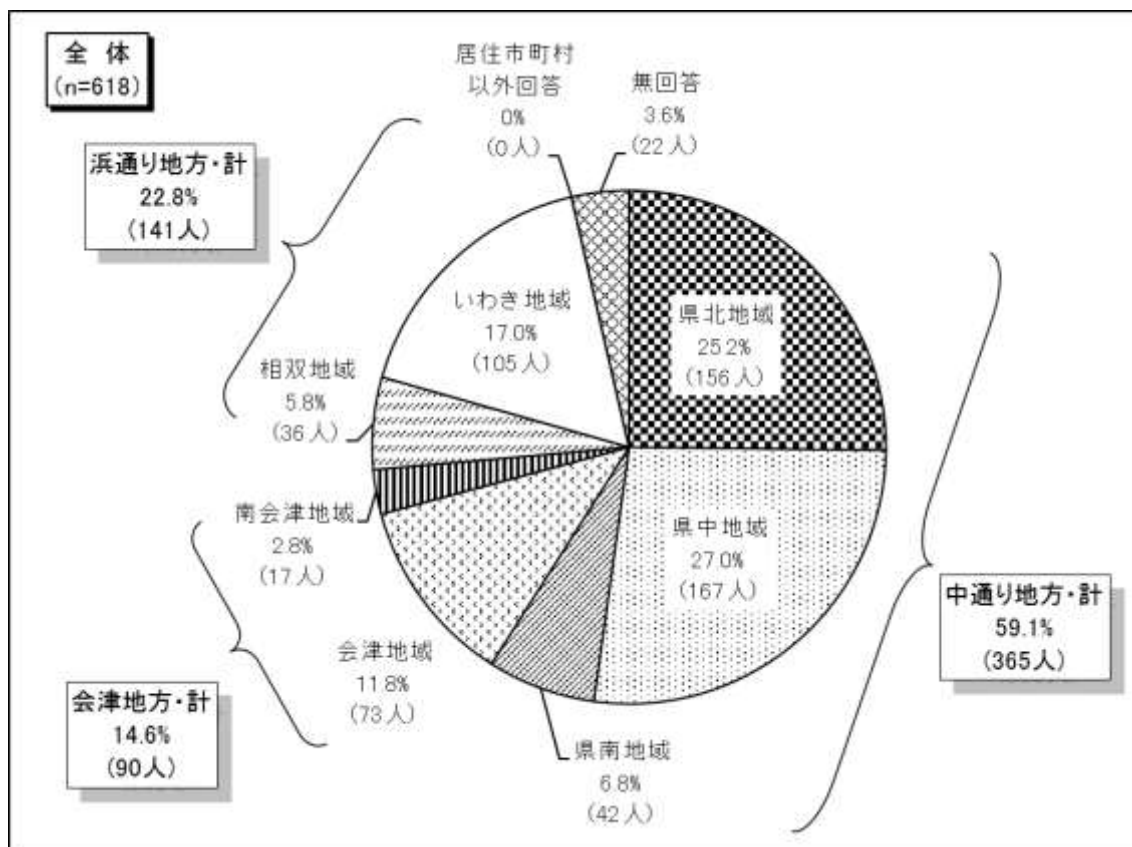
(2) 年齢



(3) 職業



(4) 居住地域



市町村別回答者数

		市町村名	回答者数 (人)	構成比 (%)
中通り地方	県北地域	福島市	103	16.7
		二本松市	17	2.8
		伊達市	15	2.4
		本宮市	12	1.9
		桑折町	8	1.3
		川俣町	1	0.2
		郡山市	105	17.0
	県中地域	須賀川市	24	3.9
		田村市	13	2.1
		天栄村	9	1.5
		平田町	7	1.1
		小野町	9	1.5
	県南地域	白河市	14	2.3
		泉崎村	8	1.3
矢吹町		10	1.6	
		塙町	10	1.6

		市町村名	回答者数 (人)	構成比 (%)
会津地方	会津地域	会津若松市	36	5.8
		喜多方市	15	2.4
		西会津町	4	0.6
		猪苗代町	9	1.5
		三島町	9	1.5
		A 南会津	17	2.8
	浜通り地方	相馬市	10	1.6
相双地域	南相馬市	13	2.1	
	広野町	3	0.5	
	川内村	4	0.6	
	浪江町	6	1.0	
	B いわき市	105	17.0	
	居住市町村以外回答	0	0.0	
	居住市町村別無回答	22	3.6	
	全体	618	100.0	

A 南会津地域

B いわき地域